

やりがい、
いきがい、
たかがい!



参議院議員 高階恵美子 プロフィール (2013年12月現在)

参議院

- 東日本大震災復興特別委員会 理事
- 厚生労働委員会 理事
- 国の統治機構に関する調査会 委員

自民党

- 参議院国会対策委員会 副委員長
- 政務調査会 厚生労働部会 部長代理
- 政務調査会 女性の健康の包括的支援に関するPT 座長
- 政務調査会 内閣部会 副部長
- 女性局 局長代理
- 組織運動本部 厚生関係団体委員会 副委員長
- 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会 実施本部 幹事

議員交流等

- 参議院ASEAN議員交流推進議員連盟 事務局長
- 自由民主党看護問題対策議員連盟 事務局長
- 自由民主党観光産業振興議員連盟 事務局長
- 東北地方に医学部の新設を推進する議員連盟 事務局長
- ストップ結核パートナーシップ推進議員連盟 副会長
- 食品安全政策研究会 会長

職歴

- 宮城県 職員
- 東京医科歯科大学医学部 講師
- 厚生労働省 課長補佐
- 公益社団法人 日本看護協会 常任理事

やりがい、いきがい、たかがい!

成熟社会を創る看護力

参議院議員 (自由民主党・全国比例区)

たかがい 恵美子の活動報告

えみこ
保健師・看護師

ごあいさつ

2010年7月11日の初当選以来、みなさまとの約束を果たすべく地道に歩んで参りました。日頃のご厚情に対しまして改めて御礼を申し上げ、ここに活動の一端をご報告したく存じます。



だいじな、

健康を増進し、
福祉を充実させます。

みらい。

安心して安全に働ける
社会をめざします。

つくりたい!

おもいやりと感謝の心を育む
教育と環境をつくります。

2014

1 日 月 火 水 木 金 土

			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2 日 月 火 水 木 金 土

						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

3 日 月 火 水 木 金 土

						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

4 日 月 火 水 木 金 土

		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

5 日 月 火 水 木 金 土

				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

6 日 月 火 水 木 金 土

		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

7 日 月 火 水 木 金 土

		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

8 日 月 火 水 木 金 土

				1	2	
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

9 日 月 火 水 木 金 土

		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

10 日 月 火 水 木 金 土

		1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11 日 月 火 水 木 金 土

				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

12 日 月 火 水 木 金 土

		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

ご案内 「たかがい恵美子と未来を創る会」 たかがい恵美子の政治活動を支援することを目的とする後援会です。入会金や会費はありません。詳しくは下記オフィシャルサイトまたはお電話で。

〒100-8962 東京都千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館 714 (TEL) 03-6550-0714 (URL) www.takagai-emiko.net

発行：たかがい恵美子と未来を創る会

(2013年12月) 討議資料

自由民主党東京都参議院比例区第四十八支部 (〒106-0031 東京都港区西麻布4-4-3-205)



フォーカス 2013 新たな架け橋

- 1月 看護系大学院生等のリクエストを受け、「たかがい塾」を開催。
- 2月 東北地方への医学部新設に関する議論活性化。
- 3月 旅館・ホテル等における耐震補強問題について、国土交通省と協議、診断結果の公表方法や補助等の改善案を実現。
- 4月 今年度インターン生(国内2名、国外1名)受け入れを決定。
- 5月 5年に1度のTICAD V サイドイベントにおいて、結核等感染症予防のための国際保健協力の方向性について演説。
- 6月 DV防止法一部改正法案を委員長提出に。国会最終日に衆議院を通過し、見事はじめての参法を成立させる。
- 7月 第23回参議院議員選挙にて、自民党候補65人(うち新人37人)が当選。
- 8月 着々と看護問題対策議員連盟の組織を強化。会員数は347名(自民党国会議員全体の9割ほど)。
- 9月 日本議員団团长として第34回ASEAN議員会議(AIPA)に出席。
- 10月 助産師等の訪問指導時における駐車に関する問題について警察庁へ協力を要請し全国研修を実施。
- 11月 日・ASEAN交流40周年にあたり訪日したAIPA議員団と日本女性国会議員との懇親会を初めて開催。
- 12月 中国残留邦人配偶者支援法を提出。会期55日間の臨時国会において、厚生労働委員会では本法を含めて8法案が成立した。



施設訪問 (富山県)



都道府県看護連盟会長等が来訪



日本看護サミット (愛知県)



TICAD V (横浜)



ミュージカル 葉っぱのフレディ (都内)



AIPA (ブルネイ)

●たかがい恵美子 OFFICIAL WEB SITE www.takagai-emiko.net
●たかがいチャンネル (動画サイト) www.youtube.com/user/TakagaiEmiko

やりがい、いきがい、たかがい！たかがい 恵美子の活動報告



トピックス

2011年11月2日、秋の臨時会において総理大臣への代表質問の機会をいただきました。

これは、多くの先輩・同僚議員から「東日本大震災による国家的な危機事態のなかで、果敢にいのちの現場に立ち、冷静かつ献身的に使命を果たさんと活動する全国の看護職のみなさまに対して、少しでも感謝の気持ちを届けたい」という推薦をいただいて実現した「看護職のための晴れ舞台」でした。

自民党総裁選で唯一の公開討論会(2012年9月19日)で総合司会を担当しました。

参議院自民党において、2012年10月から副幹事長として、人事や選挙などを担当しました。2013年10月から国会対策副委員長に就任。国会審議の調整役として主に厚生労働委員会、東日本大震災復興特別委員会、災害対策特別委員会の運営を担当。

第2次安倍政権が誕生して初の党首討論会では、企画・運営を行う幹事役をつとめました。

第23回参議院議員選挙の総決起大会では、がんばろうコールを担当しました。

党に新設された「女性の健康の包括的支援に関するプロジェクトチーム」の座長に指名されました。



2014年が、この時代を共に生きる一人一人にとりまして、いっそう幸多く伸びやかな繁栄の年となりますことを祈念しつつ、心新たに駆けて参ります。



議員活動の概要

(平成25年12月現在)

■“各地の選挙” 候補者を積極的に応援(延べ97日)。2012年12月の衆院選では81名の候補者(期間中は19都道府県39小選挙区)の応援入り。2013年7月の参院選では期間中21都道府県へ応援入り。



■“研修やイベント” 講師派遣要請については、調整がつかず限り、すべてお受けしています(延べ404件)。



■全国各地を訪ねて住民と車座で語り合う“ふるさと対話集会”では妊娠・出産・育児を取り巻く問題や、医療過疎・医療人材不足・介護負担・生活保護・障害福祉など社会保障にかかる幅広い問題についての要望やご意見・改善に向けたアイデアをお聞きし、政策立案へ活かしています(全16回)。



■“国会見学” これまでに延べ4,638名を受け入れました。



■“たかがい塾” 学生や社会人のための座談会や課外授業あるいはインターネットの受け入れも行っていきます。2012年から、外交官研修で来日する方々もお迎えしています。

暮らしと政治の関わりに関心を持ち、自らの社会参加について考え、幅広い友好関係を築く機会としていただければ幸いです。

政策提言



参議院議員立法 2013年6月DV防止法一部改正、2013年12月中国残留邦人配偶者支援法の成立に貢献。

政策コンテスト 次代に対応できる新たな社会保障制度体系の整備に資する9法案並びに関連事業とその実施にかかる予算確保等の必要性について提案(2011年1月)。

女性政策 成熟社会日本を活性化するために、女性の社会参加を促進し就業率を向上させる政策を打つこと、あらゆる側面から家族をケアする福祉政策を打つこと等を盛り込んだ“女性政策”を女性局長代理として党へ提案(2011年3月10日)。



復興加速化 2011年3月11日、東日本大震災の発生から当面24時間対応体制を整え、党本部災害対策本部事務局メンバーとして、救命・救助・支援物資の調達搬送等にあたる。医療支援班を組織し、班長として医療・介護・母子保健・衛生面にかかる現地被害の実態把握と予防対策について直接的な支援や規制緩和をはじめ、新たな法的基盤整備まで幅広く提言を行っている。現在は復興加速化策の振興に重点。

いのち息づくまちづくり 中長期的な人口変動を見据えた近未来の地域開発の視点をとり入れて、東日本大震災復興加速化政策のひとつとして、人と生態系のいのちの連鎖に焦点を当てた道路整備計画とその推進方法に関する政策“かえでプロジェクト”を提案。2012年6月28日、国土交通省及び地元自治体の代表者等をメンバーとする勉強会を発足。起草・骨格づくりを進め、事業推進にかかる調査計画関係経費の国家予算計上と法的基盤整備等について提案を行う。この趣旨は2013年11月27日に成立した交通政策基本法にも反映された。

看取り政策 多死社会に対応する新たな政策づくりの必要性を訴え、2010年10月28日から党政調・厚生労働部会・看護問題小委員会を中心とする定期的な勉強会を開始。併行して議員等の自由な活動体である看護問題対策議員連盟において、全国の看取り先進事例を視察し政策の必要性を議論する会合も実施した。2011年3月4日に党政調厚生労働部会及び看護問題小委員会の連名で「穏やかな最期を保障するコミュニティづくりのための政策推進について」をとりまとめ。翌年夏に成立した社会保障制度改革推進法において「政府は…個人の尊厳が重んぜられ、患者の意思がより尊重され、人生の最終段階を穏やかに過ごすことができる環境の整備を行うよう努めるものとする」ことが条文上も明記された。



女性活力特別委員会による「女性が輝く社会の実現のための政策一次元の違う新たな女性活躍のステージを目指して」とりまとめに参加し、報告書を総理へ提案(2013年5月29日)。9月26日、安倍総理は国連において政府の最重要政策のひとつとして女性活力の活性化を表明した。

保育・子育て 女性局において児童虐待に関する全国調査を実施し、その分析結果に基づいて新たに“子育て・親育ち・家族育ち”をキーワードとする効果的な児童虐待予防を推進するための政策をとりまとめ、党の公約集に反映(2011年春～2012年冬)。



復興のシンボル 2012年5月、東北市長会が東北地方への医学部新設を求める決議を採択。これを受け国会に設置された議員連盟の事務局長に就任。2013年2月27日に東北地方の医療過疎を改善し地域医療人材を将来的に安定配置していくための一方策として、決議文をまとめた。この内容は自民党復興加速化本部による加速化の提言に盛り込まれ、11月29日政府より正式に東北地方への医学部新設を認める方針が明らかにされた。これにより昭和57年の閣議決定以来40年ぶりに医学部の新設が認められることとなった。



食べることは生きること 2010年12月13日、食品安全政策研究会を発足。食品表示法など、食の安全にかかる政策の推進のために食品関係事業者等と定期的に勉強会を実施。意見交換を行い、必要な政策提言を行っている。